

2022年12月14日

## 愛知県グリーンボンドへの投資で持続可能な社会づくりに貢献

株式会社フジトランス コーポレーション（本社：名古屋市港区、代表取締役社長 系井 辰夫）は、愛知県が発行するグリーンボンドへの投資を決定しました。

この債券は、愛知県では初めて発行される環境債（調達資金の用途が環境改善に限定される債券）です。環境省の「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」等に適合しているとして、第三者機関の評価を得ています。

当社は名古屋市で設立し、今年で創立70周年を迎える総合物流企業です。2021年には、社会課題に取り組むべくサステナビリティ推進室を設置し、SDGs方針「フジトランス サステナビリティ ビジョン 2050」を策定しました。事業の傍ら、名古屋港の洋上清掃や近隣の運河での水質改善などの環境保全活動にも取り組んでいます。

本債券の用途には、当社の取り組みと親和性の高い「生物自然資源および土地利用にかかる環境維持型管理」「生物多様性保全に関する事業」「気候変動への対応」が含まれており、自社だけでは達成できない領域を含めた広範な環境保全プロジェクトに資することができると考え、投資に至りました。

今後も本業のみならず、社会の一員として環境の保全に努め、持続可能な社会の形成に貢献してまいります。